

ごみ減量・もったいないねット山形

ニュース

令和4年
11月発行

gomimottainai

設立15周年記念講演

「プラスチック製容器リサイクルに関する取り組みについて」

講師

株式会社エフピコ

環境対策室 ジェネラルマネージャー 富樫 栄治 氏

設立15周年記念講演として、本会会員である株式会社エフピコ様より、「エフピコ方式」をはじめとしたプラスチック製食品容器リサイクルの取り組みに関するお話をはじめ、世界的な問題として近年取り上げられることの多い「海洋プラスチック問題」、また、国内のプラスチック資源循環戦略など、プラスチックのリサイクルについて、スライドや動画を交えながら、幅広くご講演いただきました。

今回の講演を通して、ごみの減量・リサイクルは、事業者による取り組みや働きかけだけに任せるのではなく、消費者一人一人が自らの行動を意識することが必要不可欠であり、お互いが協力してはじめて実現できるものだとの再認識できました。

講演後の質疑応答では活発に意見が出され、とても充実した記念講演となりました。

エフピコ様、素敵なお講演ありがとうございました。



令和4年度総会を開催しました！

令和4年度総会が、「ごみゼロの日（5月30日）」に開催され、多くの会員の皆様にご参加いただきました。

金澤会長より、会として「コロナを見据えた活動をしていけるように運営していきたい。」というごあいさつをいただいた後、事業や予算、役員選任などの全議案について協議し、全て承認されました。



役員紹介

よろしく
お願いします！



会長
金澤 和子



副会長
長瀬 洋子



副会長
草苅 早苗



買い物エコフレンド部会
部会長
中村 明千



5 R 情報発信部会
部会長
鈴木 隆男



ごみ減量学習部会
部会長
齋藤 淳



広報部会
部会長
荒井 安雄



ごみ減量アドバイザー部会
部会長
鹿野 順子



監事
渡辺 明



監事
渡部 和生

ごみ減量ロビー展

5月27日(金)～5月31日(火)

山形市役所 1 階エントランスホールにて、本会の活動内容やごみの減量方法などをお知らせしました。

本会会員企業（花王カスタマーマーケティング(株)、(株)エフピコ、(株)丹野）によるエコな取り組みを紹介するブースは、大変好評でした。

また、ごみ減量アドバイザーの越後恵美さんらのご協力により、市内中学校の生徒の皆さんらの「エコいけばな作品」



が展示され、会場を華やかに彩ってくれました。

多くの方に本会の取り組みに興味を持っていただく良い機会となり、大変好評でした。ブース設置や啓発品の提供にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

ごみ減量パネル展

5月16日(月)～6月17日(金)

6月の環境月間に合わせ、山形市中央駐車場のウィンドウディスプレイにて、本会の活動の紹介を行いました。

5つの部会を紹介するパネルのほか、ごみ減量ロビー展で好評だった市内中学校の皆さんによるエコいけばな作品も展示し、多くの市民の方にご覧いただきました。



買い物 エコフレンド 部会

お家の人にも
教えてあげてね



みんなで学ぼう リサイクル!!

当部会では、これまでも、食品用容器のリサイクルを広くお伝えするために、様々な活動を行ってきました。

令和2年度に作成した「食品用容器リサイクルの啓発チラシ」は、表面に写真をたくさん使い、裏面にリサイクルの仕組みを記載したことで、手に取った方から、とても分かりやすく見やすいとの声をいただいています。

今年度は、この啓発用チラシをもとに、環境について学習する小学生に興味を持ってもらうことで、親子で学ぶきっかけづくりにできたらと願い、「キッズ対応の食品用容器リサイクル啓発用チラシ」を作成することとしました！楽しく学んでもらえるような工夫を部会員みんなで考え、企画会議で活発な意見を交わしているところです。

5R情報 発信部会

ごみ減量・もったいないねット山形の事業者会員さんの中から、「食品関係」の2社にお邪魔して取材に行ってきました。なるほど！と感心することがたくさんあったよ！



株式会社 大商金山牧場 山形事業部

肉の仲卸業者として、昭和54年に会社を設立し、昭和60年に村山地区に山形営業所を開設。「一貫生産体制と循環型農業の実践」を大切にされているそうです。

主力商品の「米の娘（こ）ぶた」は、地元の飼料用米で飼育されています。その豚から排出された糞尿を、肥料化して田畑に還元したり、地域や「米の娘（こ）ぶた」を提供しているスーパーの食品廃棄物と一緒に混ぜてバイオガス発電に活用したりするなど、循環型農業に取り組んでいると伺いました。

また、丹精込めて育てられたお肉が無駄にならないよう、受注生産して、県内に数台しかない最新のガス置換包装技術を用いて、美味しさを保ったままお客様に届けているとのこと。その技術により、消費期限を通常の倍に延ばすことができるため、スーパーや消費者の方の食品ロス削減に繋がられると教えていただきました。



住所：山形市桜町四丁目1-43
電話：023-681-2911
販売：一部の市内スーパー精肉売り場で販売しています。



株式会社 中島商店

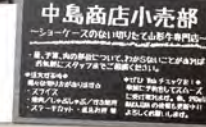
昭和37年に設立し、仲卸業と小売業を60年営んできた中島さん。

お肉の切れ端や切り落としが出るのが「もったいない」と思い、平成22年に総菜店を開業されたそうです。食肉は1頭買いをしており、会社の方針として「命をいただいていることを忘れずに、もったいないことがないように常に心掛けている」と熱くお話しくださいました。

そのため、中島商店では、食品ロスを発生させない取り組みとして、食肉を無駄なく使いきれるような工夫だけでなく、脂も加熱して、ラード（豚）やヘッド（牛）に加工しているとのこと。

また、「ショーケースのない切りたて山形牛専門店」として、外気や紫外線などによる劣化を減らすという工夫をされているとお聞きすることができました。

住所：山形市相生町8-55
電話：023-631-2282
営業：仲卸・小売販売
8:30～17:20
(定休日：第2・4土曜日、日曜日、祝日)
お惣菜11:30～19:00
(月～金：ただし祭日は除く)



お披露目まで、しばらくお待ちください。



新 5つのR紹介ポスター作成中



5R情報発信部会では、本会の運営方針である「5つのR（リデュース、リフューズ、リユース、リペア、リサイクル）」に着目したポスターを平成27年に作成しました。今年度は、ごみの減量とリサイクルの取り組みを、より多くの市民の皆様にはわかりやすくPRできるよう、企画会議で活発な意見を出し合いながら、「新・5つのR紹介ポスター」を作成しています！

ごみ減量 学習部会

リサイクル体験教室

7月26日(火)、ごみ減量学習部会を対象としたエコ工作を実施しました。

お手軽リサイクル おもちゃ作り

講師 ごみ減量学習部会 佐藤 弘子 副部長

カップラーメンの容器や卵パックのように、身近にある「リサイクルできないもの」などを使っておもちゃ作りを体験しました。

この工作を通して、ごみとして捨てるしかないものでも、工夫次第で新たな命を吹き込むことができると学びました。



ゴールできるかな？



卵パック迷路



イライラ棒

乾電池を転がすと動くよ！



ゴロゴロウォーカー

スキルアップ研修会及び 新規アドバイザー登録証交付式

当部会では、ごみ減量アドバイザー自身の学びの場として、年1回スキルアップ研修会を行っており、今年は7月11日（月）に実施しました。

ごみ減量アドバイザーとして知っておきたい、山形市のごみの現状について学んだほか、「部会員同士の見聞を広めるための研修会」として、自身の活動テーマについてのプレゼンテーションを行っていただきました。

お互いの活動内容を知ること、様々な「ごみの減量とリサイクルに関する知識や技術」を教えられることが分り、今後の活動に繋がられるような研修会となりました。

新規アドバイザーを 紹介します



廃棄される車のシートベルトを活用した再生レジャーシートや、米袋のエコバッグを作ってみませんか。

齋藤 淳
アドバイザー

アドバイザー部会では、身近なごみの減量やリサイクルの輪を広げるため、「ごみ減量アドバイザー」の派遣を行っています。

アドバイザー部会には、様々な分野のごみ減量の達人が多く在籍していますので、目的や人数、年齢などに応じて講座内容をご提案いたします。

まずは、お気軽に当会事務局（ごみ減量推進課）にお問い合わせください。



ごみ減量アドバイザー派遣 エコいけばな制作

第一中学校



第九中学校



第八中学校



第一中学校・第八中学校・第九中学校の生徒さんと限られた時間の中で作り上げた作品をロビー展に展示し、市民の皆さんにも見ていただきました。

複数音声版紙芝居動画作製中

放課後児童クラブ（学童）でのDVD鑑賞の機会が多いことから、食品ロス削減啓発用紙芝居「みんなでおいしくいただきます！☆おさらピカピカだいさくせん☆」の複数音声版紙芝居動画を作製することにしました！

子どもたちが見入るような動画になるよう、作製中です。お楽しみに！！

フラワーキッズ・日本伝統文化 おもしろこども教室

花器の中に、使い終わったストローを束ねて剣山に見立て、自宅の庭で育てた花を生けました。





SDGsとごみ減量・もったいないねット山形

このコーナーでは、ニュースやテレビなどで最近見聞きする機会の多いSDGsについて、当会のこれまでの活動を振り返りながら紹介していきます。

第1回目では、当会の設立を振り返ることで、その原点に立ち返りたいと思います。

第1回 ごみ減量・もったいないねット山形の誕生

山形市で家庭系ごみの有料化が始まる前は、今よりも、使えるものを捨てる風潮がありました。

そんな中、「これからは資源を無駄にせず、環境にやさしい循環型社会を目指す必要がある。

「もったいない」と感じる心を大切に、自らの力でごみ減量に取り組もう!」と、熱い想いを持った市民や事業者などが集まり、声を上げたことが、本会誕生のきっかけです。

そして、当時先進的だったこの想いに賛同した市民、事業者、行政が、それぞれの視点を活かしながら共に考え、一緒に行動する場所として、平成18年12月の設立を迎えることになりました。

設立当時は会員数62でのスタートでしたが、「知って楽しい・参加して楽しい」ごみ減量とリサイクルのアイデアを一つ一つ実現し、積み上げることで、今では約700の会員に「もったいない」の輪が広がっています。



こうして私たちの会が
生まれたんだね♪



食品ロス削減啓発グッズ 作成中!

まだ食べられる状態であるにもかかわらず廃棄されてしまう「食品ロス」は、国内で年間約522万トン発生していると推計されています。(農林水産省令和2年度推計)

当部会は、平成28年度から食品ロス削減を重要な課題と捉え、飲食店・家庭での食品ロスを減らす運動である「30・10運動」を啓発するグッズや、就学前から食品ロス削減を意識してもらうために、子供向けの『食品ロス削減啓発用紙芝居』を作成するなど、様々な啓発グッズを企画・配布してきました。

今年度は、これまで取り組んでこなかった小売店側の視点や、コロナ禍で啓発品を対面配布する機会が減り、思うような広報活動ができない状況が続いていることを踏まえ、スーパーの買い物客に食品ロス削減を呼びかける啓発品として、**店内掲示用食品ロス削減啓発グッズ**を作成することとしました。

スーパーへ聞き取り調査を行ったり、会議でアイデアを出し合ったりしながら、現在作成中です。



すすむくん・かなえちゃんの

『もったいない!』

第26回

このコーナーでは、
“ごみ減量すすむくん・
かなえちゃんかるた”を1枚
ずつポイントを踏まえて
紹介します。



読句 ふりまから もったいないを つなげよう

解説 「新しいものに買い替えたから…」、
「服のサイズが合わなくなったから…」。
そういった理由で、「もったいないな
あ…」と思いながらも、まだ十分使える家具や
衣服などを捨ててしまうことはありませんか？
そう思ったことがある方は、フリーマーケット
を活用したことはありませんか？フリーマーケット
では、自分にとって不要になったものを必要
としている方に譲ることができます！身の回り
がすっきりするうえに、相手の方にも喜んで
もらえたら一石二鳥ですよ！
フリーマーケットの開催情報は、山形市の広
報誌やインターネットなどで掲載されているこ
とがあるみたいですよ！

分別基本のキ



シリーズ 18

ぶんべつ きほんのき

市役所の人に
聞きました

キ メルカリなどのフリマアプリを活用してリユースに取り組みませんか

令和4年2月3日、山形市は、お互いの得意分野を活かして市民サービスの
向上を図るため、株式会社メルカリ・株式会社ソウゾウと、県内初となる包括
連携協定を締結しました。

この包括連携協定を活用して、リユースのひとつの手段として、フリマア
プリの啓発を推進していきます。

オンライン版「メルカリ教室」開催

パソコンやスマホ越しに、メルカリ認定講師と一緒にアプリを操作しながら
基本的な使い方を知ることができますので、興味のある方は、2次元コードの
予約サイトからお申込みください。



2次元コードの
予約サイトから
お申し込み。

メルカリ教室

Q 検索



会員情報

会員数（令和4年10月1日現在）

個人：483名

団体：37団体

事業者：167事業者

計 687

新事業者

(株)大商金山牧場 山形事業部

これからの事業予定

「第12回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会」 時期未定

「第15回やまがた市民活動まつり」 時期未定

※新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては予定を変更・中止とさせていただく場合があります。



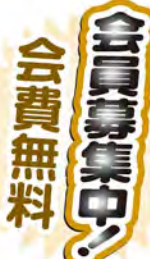
問い合わせ・申込み先

「ごみ減量・もったいないねット山形」事務局
山形市ごみ減量推進課内（市役所10階）

〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号

Tel 641-1212（内線699） Fax 624-9928

Eメール gomigen@city.yamagata-yamagata.lg.jp



ホームページは、
「もったいないねット」で検索



フェイスブックは、
「ごみ減量・もったいないねット山形 Facebook（フェイスブック）」で検索

